

平成13年第1回定例会の日程

3月1日	本会議	会期の決定、市議会議員の辞職報告 市政運営の基本について、行政報告 諸般の報告、設置・選任、議案上程 請願上程
2日	本会議 (一般質問)	
8日		
9日	本会議 (一般質問、議案上程、請願上程)	
13日	常任委員会	企画総務委員会 生活文教委員会
14日	常任委員会	福祉保健委員会 まちづくり建設委員会
15日		
19日	一般会計予算特別委員会	
21日	特別会計予算特別委員会	
22日	特別委員会	
26日	本会議 (審査報告、議案上程)	

平成13年度予算を可決

平成13年
第1回定例会

福祉・環境部門に重点配分をしつつ、将来の展望に配慮



▲ 元気に泳ぐこいのぼりの下で、楽しく遊ぶ子どもたち(市立第六幼稚園)

平成13年第1回定例会は、3月1日から26日までの26日間にわたり開かれ、市長提出議案32件、議員提出議案6件、請願・陳情11件が審議されました(審議結果は6頁に掲載)。

今定例会の初日には、市長より過去4年間の総括を含めた、市政運営の基本と新年度予算の概要について説明がありました。これに対し、9名の議員から質疑がありました。

市長提出議案のうち、平成13年度予算案については、一般会計予算及び特別会計予算それぞれの特別委員会が設置され審査が行われました。一般会計予算については修正案が提出されましたが、賛成少数で否決され、原案が賛成多数で可決されました。特別会計予算については、4会計が全会一致で原案どおり可決されましたが、市立総合病院事業会計予算に対して修正案が提出されました。この修正案も賛成少数で否決

され、原案が賛成多数で可決されました。また、他の特別会計予算2会計については挙手採決の結果、賛成多数で原案どおり可決されました。

また、今定例会では、市民参画により作られた、2010年までの10年間のまちづくりのシナリオとなる「第4次日野市基本構想の制定」についても議案提出され、全会一致で可決されました。その他の議案については、「日野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定」「日野市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例の制定」の2議案に対して反対意見がありました。採決の結果、すべての議案が原案のとおり可決されました。議員提出議案については、6件すべて原案どおり可決されました。また、6日間にわたり行われた一般質問では、17名の議員から35件の質問が出されました。

主な議案と内容

◎第4次日野市基本構想の制定 (原案可決)

この議案は、2010年までの日野のまちづくりを市民と行政とのパートナーシップで進めていくため、地方自治法第2条第4項の規定に基づき、第4次日野市基本構想を制定するものです。

◎この基本構想は基本計画とあわせ「日野いいプラン2010」と称され、基本構想で新時代におけるまちづくりのシナリオを描き、それを実現するための施策を基本計画で明示するといった構成になっています。

また、この計画は行政運営の基本的な指針であると同時に、市民の諸活動の行動指針としての役割を備える「市民行動計画指針」としての性格を併せ持つています。そして、市民、企業などの役割を明確にし、市民と行政との協働によるまちづくりの指針を示しています。

◎市議会の会派に対する政務調査費の交付に関する条例の制定 (原案可決)

この議案は、地方議会における会派に対し、調査研究に必要な経費の一部として政務調査費を交付するため、新たに条例を制定するものです。

◎国民健康保険出産費資金貸付基金条例の制定 (原案可決)

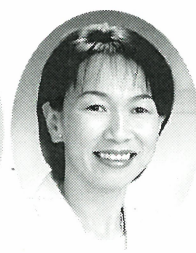
この議案は、出産育児一時金の支給を受けることが見込まれる世帯主に対して、その支給を受けるまでの間、出産に要する費用を支払うための資金の貸し付けを行うため、基金を設置するものです。なお、基金の額は500万円です。

◎廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の制定 (原案可決)

この議案は、市民および事業者のごみ減量に対する意識を高めるべく条例の一部を改正するものです。具体的には、予想以上の減量効果が続くごみ減量の成果を市民および事業者と共有し、さらなるごみ減量を図るため、かねてから要望の出されていたミニサイズの指定収集袋(家庭用ミニ袋)10円、事業用小袋100円)を新たに設けるものです。

新しく市議会議員になられた2名を紹介

4月15日の市議会議員補欠選挙において、次の方々が当選されました。なお、任期は平成14年3月8日までです。



古池 初美
〔住所〕川辺堀之内198番地
☎584-6034

池田 利恵
〔住所〕平山一丁目6番地の18
☎593-6838

◎市長等の給与に関する条例の特例に関する条例

今定例会において、福祉オンブズパーソン(福祉人権保障員)の委嘱および固定資産評価審査委員の選任について、次の方々とすることに同意されました。

【福祉オンブズパーソン】

〔住所〕日野市栄町五丁目14番地の2
谷口 優子

【固定資産評価審査委員】

〔住所〕相模原市東林間二丁目14番地の7
奥住 壽

福祉オンブズパーソン(福祉人権保障員)の委嘱など人事案件2件に同意

平成13年度予算の審議から

一般会計予算総額

463億1,000万円

(前年度対比 4.1%増)

特別会計予算総額

463億9,899万円

(前年度対比 18.3%増)

一般会計予算
原案可決

平成13年度一般会計予算特別委員会では、3月15日・16日・19日の3日間わたりに開催され、奥住日出男委員長、一ノ瀬隆副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

委員会では、予算編成の基本方針や予算執行に当たった具体的な方策、健全な財政運営の取り組みなどについて、延べ35名の委員から69件の質疑や行政への意見、提言、指摘がありました。

主な質疑としては――
○介護保険事業者連絡会のあり方について
○ごみの不法投棄への対策について
○市立病院解体工事費の算出根拠について

平成13年度予算と主要事業について

市長の市政運営の基本より抜粋

本市の平成13年度一般会計予算は、463億1,000万円です。前年度に比し4.1%増となりました。これは、新病院建設の進捗により病院建設基金の取崩し額を24億円と大幅に増額したためであり、それを除くと439億1,000万円と、逆に前年度より0.6%の減となります。

歳入については、市税は264億円で前年度対比0.7%減となり、これは個人市民税の8億円の落ち込みが主な原因です。

地方交付税については、前年度比23%減の普通交付税11億3,500万円を見込みましたが、これとは別に、交付税制度の改正による、

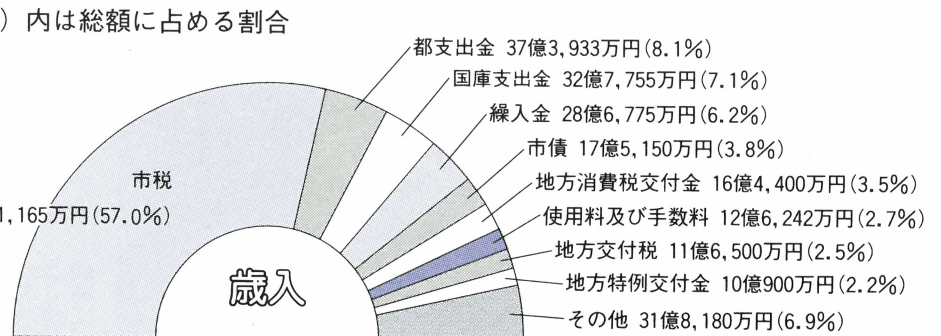
○万願寺地区の町名地番整理の計画について
委員会では、採決に入る前に中好幸委員ほか3名より修正案が提出されました。その内容は、社会教育センターに移転に関するもので、市と社会教育協会との移転に関する合意が成立していない状況で、同センターの取り壊し費用など、財源を市立総合病院事業会計に繰り出すのは時期尚早との見地から、移転関連費用1億2,108万円を歳入、歳出予算それぞれから減額するといったものでした。修正案に対する質疑はなく、採決の結果、賛成多数で修正案は否決され、原案が賛成多数で可決すべきものと決まりました。

特別会計予算
原案可決

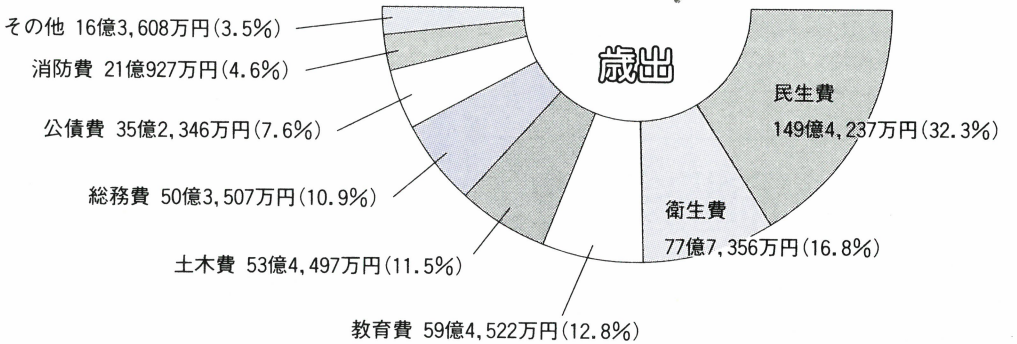
この修正案に対し、「年度内に行おうとしている事業について、その年度の当初に予算計上すること自体は間違っていないとは思えない」などの質疑がありました。各会派の予算案に対する意見表明の後、採決が行われ、平成13年度一般会計予算は賛成多数で原案のとおり可決されました。

平成13年度特別会計予算特別委員会は3月21日に開催され、竹ノ上武俊委員長、秋山薫副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

★国民健康保険特別会計 予算総額 82億7,520万円	★土地区画整理事業特別会計 予算総額 23億1,359万円
――介護保険の赤字部分の運用に問題があるなどの意見がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決まりました。	――新都市建設公社立替金について意見がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決まりました。
★下水道事業特別会計 予算総額 58億1,281万円	★受託水道事業特別会計 予算総額 18億7,913万円
――特段の質疑、意見はなく、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。	――特段の質疑、意見はなく、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。



一般会計予算 総額463億1,000万円



平成13年度予算額及び前年度比較

会計別	今年度当初予算	前年度当初予算	増減	増減率
一般会計	463億1,000万円	444億7,300万円	18億3,700万円	4.1%
特別会計	463億9,899万円	392億2,970万円	71億6,929万円	18.3%
国民健康保険特別会計	82億7,520万円	81億2,377万円	1億5,143万円	1.9%
土地区画整理事業特別会計	23億1,359万円	20億5,711万円	2億5,648万円	12.5%
下水道事業特別会計	58億1,281万円	56億2,531万円	1億8,750万円	3.3%
受託水道事業特別会計	18億7,913万円	21億4,211万円	△2億6,298万円	△12.3%
老人保健特別会計	94億4,696万円	91億4,901万円	2億9,795万円	3.3%
介護保険特別会計	42億3,739万円	42億4,146万円	△407万円	△0.1%
市立総合病院事業会計	144億3,391万円	78億9,093万円	65億4,298万円	82.9%
合計	927億 899万円	837億 270万円	90億 629万円	10.8%

- 常任委員会等の委員を選任

今定例会では、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の各委員が、次のとおり選任されました。(◎は委員長、○は副委員長)

◎手嶋 精一郎
○中野 昭人
○出沼 恵美子
○秋山 薫
○宮沢 清子
○土方 尚功
○小川 友一
○板垣 正男

企画総務委員会
◎宮沢 清子
○中野 昭人
○執印 真智子
○小川 友一
○板垣 正男

生活文教委員会
◎奥住 日出男
○菅原 直志
○清水 登志子
○秋山 薫
○馬場 繁夫
○宮沢 清子
○奥野 倫子
○佐藤 昭二

福祉保健委員会
◎奥野 倫子
○一ノ瀬 隆
○中谷 好幸
○江口 和雄
○夏井 明男
○小山 良悟

まちづくり建設委員会
◎森田 美津雄
○手嶋 精一郎
○出沼 恵美子
○田原 研二
○竹ノ上 武俊
○福島 盛之助

議会運営委員会
◎沢田 研二

特別委員会
◎秋山 薫
○佐藤 昭二
○馬場 繁夫
○宮沢 清子
○奥野 倫子
○奥住 日出男
○夏井 明男
○出沼 恵美子
○沢田 研二
○土方 尚功

スポーツ・文化・教育特別委員会
◎佐藤 洋二
○黒川 重憲
○清水 登志子
○森田 美津雄
○執印 真智子
○江口 和雄
○小山 良悟

行政改革推進特別委員会
◎中谷 好幸
○菅原 直志
○中野 昭人
○手嶋 精一郎
○田原 研二
○内田 勲

平成13年度一般会計予算に対する

各会派の総括意見

平成13年度一般会計予算に対する各会派の意見表明は、3月26日に本会議場において行われました。各会派の意見（要旨）を紹介します。

民	成
自	賛
民	成
民	成

全市民を対象とした公平な行政サービスの向上に取り組み、積極予算を評価

全市民を対象とした、公平な行政サービスの向上に積極的に対応する立場で意見を申し上げます。前年比4・1%増の積極的予算となつております。しかし個人市民税が約8億円減となるなど厳しい財政状況の中、市民生活への影響を最小限に食い止める努力が随所に見られる本予算を評価します。企画総務関係では、小さい予算で大きな成果が期待される行政改革

日本共産党	市議会	反対
-------	-----	----

市民の苦しい暮らしに市長はどう向き合うかが、一向に見えない新年度予算

2001年度予算案について、修正案賛成、原案反対の立場から意見を述べます。修正案についてです。原案には社会教育センターの解体・整地費用が計上されていますが、市と社会教育協会との間の移転に関する合意はまだ成立しておらず、これを決して認めることはできません。よって修正が当然であります。新年度予算についてですが、不況等による深刻な事態が広がる中、



は、踏切拡幅工事が計上されるなど、大きく評価するものです。

立支援と少子化対策が盛り込まれ、評価したいと思っております。環境関係では、剪定枝収集とチップ化、生ごみ堆肥化の準備作業や天然ガス車の採用など、環境への配慮が見られます。家電リサイクル法関連でも他市にない運搬料2分の1補助など評価されます。まちづくり関係では、通称一番橋通りの橋梁と関連道路が平成14年度の完成を目指して予算計上され、また百草園駅周辺において

理部門の民間委託、市立幼稚園の統廃合などを進めることが表明されています。安上がりな理由に子どもたちの施策、予算を削減することは絶対に許されません。最後に談話情報に対する市長の見解についてですが、この間の入札の実態に問題はなかったという市長の答弁は、入札改革に取り組む姿勢として全く理解できません。国政でも、金銭感覚で何となく問題になつても、まともな調査もせず、疑惑に蓋をするような政治が、国民から大きな批判的になつていく。このことを重ね合わせて指摘をし、意見とします。

公明党	賛成
-----	----

財政再建計画に沿った内部努力が見られるが、更なる立て直しが必要不可欠

修正案に反対をし、原案に賛成の立場で意見を申し上げます。危機的な財政状況下での歳出については、前例にとらわれることなく、事業の目標や目的の効果を達成するため、緊急性や必要度の観点から優先順位を選択して、財政再建計画に沿って、人件費3億8千万円の削減を初めとする内部努力や、経常経費の圧縮等、その努力が随所に見られる予算です。主要事業としてITによる電子自治体への取り組みと、課税証明発行システムの導入、男女平等施策の促進を初め、福祉保健施策の子育て支援事業としてのファミリーサポートセンターや学童クラブの開設、高齢者支援策や介護保険の利用者負担支援策やサービス利用料の助成等の促進。環境施策としては剪定枝の収集やチップ化、ダイオキシン削減対策工事の促進やバイオキシン環境調査、庁用車に天然ガス車の導入、あるいは緑地や公園の整備促進等々。また、教育関連施策として、総合体育館建設に向けての準備作業の着手、小中学校のパソコンやインターネット接続への促進、スクールカウンセラーや情報教育アドバイザー派遣の実施、小学校の耐震補強工事等、私どもの党も要望してきた多くの施策が随所に入っており、高く評価します。しかしながら、危機的な財政状況の中、介護保険などの高齢者対策のサービス促進や少子化対策としての家庭支援や保育行政整備などの促進を初め、新しい市民サービスを提供できるようにするため、財政基盤の立て直しを図ることがぜひとも必要不可欠となります。また将来、市民の多大な債務負担のリスクを小さくする、及び効率・効果的な市政運営や行政組織のスリム化を図るために、行政改革の断行、外部の経営診断、事業評価制度の導入等、公正な評価としての時のアセスメントなどの早期導入を望むものです。以上、公明党としての賛成の意見とさせていただきます。

民	成
市	賛
民	成
民	成

福祉・環境部門への重点配分と将来を展望した予算。市民参画の下に推進を

原案賛成の立場で意見を述べます。一般会計予算は前年度比4・1%増の4億3千万円ですが、市民望みの市立総合病院の完成による建設基金24億円の取り崩しが含まれており、それを除けば前年度比マイナス0・6%の予算です。市長は前年度に引き続き福祉部門と環境部門に重点配分をしようと、21世紀最初の予算であること、少子高齢化対策など、将来展望に

清流	賛成
市議会	賛成

人件費の削減、事業費の見直しなどを評価の一方、高齢者福祉の改善を要望

一般会計予算に賛成の立場で意見を申し上げます。2001年度の予算は、財政状況が厳しい中、人件費削減や各事業費の見直しなど、財政のスリム化に努力が見られる予算であることと評価した上で、何点かの要望及び指摘をします。1点目は身障高齢者機能回復助成の完全復活を高く評価します。しかし、この事業の目的が身障高齢者の機能回復に加え、マッサー

策のサービス促進や少子化対策としての家庭支援や保育行政整備などの促進を初め、新しい市民サービスを提供できるようにするため、財政基盤の立て直しを図ることがぜひとも必要不可欠となります。また将来、市民の多大な債務負担のリスクを小さくする、及び効率・効果的な市政運営や行政組織のスリム化を図るために、行政改革の断行、外部の経営診断、事業評価制度の導入等、公正な評価としての時のアセスメントなどの早期導入を望むものです。以上、公明党としての賛成の意見とさせていただきます。

は評価できます。まちづくりでは、環境への配慮としっかりした計画での推進が望まれます。日野バイパスの一部開通の見通しなど、道路整備事業の推進に大きく期待いたします。教育の面で子どもオンブズマンは、今後の検討になっていますが、子どもの目線で物事を考え、進めることが求められている。関係者の努力に期待します。市民の安全を守るための防災では、新たな取り組みと自衛隊や関係機関との連携が必要です。全般にわたる意見を述べましたが、原案賛成の意見といたします。

最後に市民会館、七生公会堂経費が統合され、運営などを一括して企業公社に委託した件です。一括して委託した場合、行政事務の効率化が図れると思いますが、安易な企業公社への委託が気になります。企業公社に委託をする際の委託金額、内容の透明性の確保、情報公開及び、その後の業務執行状況へのチェックは必ず行つてほしいと思います。また企業公社も一事業者として、競争入札を行うことなども今後の検討課題です。以上をもちまして一般会計予算に対する清流・ネットとしての賛成の意見とします。

般質問

各定例会では、市政全般について一般質問が行われます。

今定例会では、3月2日から9日までの6日間にわたり行われ、17名の議員から35件の質問があり、行政側の対応をただしました。



奥住 日出男

(自民クラブ)

日野第三小学校前の変形5差路に信号機の設置を

問1 道路の幅員、土地の所有権、遺跡の問題があり、信号機の設置が困難とのことだが、交通事故が続発している。何らかの対策を。

答1（建設部長） 警察に対し点滅信号設置の申し入れをするともに、安全対策を協議します。

問2 運転者からの視認性も含め、歩行者の安全確保の対策を。

答2（建設部長） 運転者に注意

答1（学校教育部長） 教育活動に支障のないよう対応しています。が、公有地の占用は好ましくないと考えています。

問2 職員の服務規律について、学校長の権限は十分に行使できているのか。

答2（教育長） 市長部局職員との整合性を図り、矛盾のないよう申し入れをします。

佐瀬 昭二 郎

(無会派)

介護保険をもっと利用しやすくするために、自治体を取り組むべきこと

問1 利用者が気軽に安心して利用できる状態になっていないと思うが、市の認識はどうか。

答1 (福祉保健部長) いろいろな角度から、利用していただくような方策を考えるべきと考えています。

問2 庁内に組織・設置されている基幹型支援センターはこの1年

率が低い理由は何か。また、利用を促すための手だてを講じているのか。

答3 (福祉保健部長) 介護保険の場合は自己負担があることが最大の原因と考えています。今後、いろいろな形の施策を考え合わせながら、利用しやすい状況を工夫できるように考えていきます。

出沼 恵美子

(清流・ネット)

東南部エリアまちづくりの諸課題について問う

問1 多摩市側に抜ける道路の計画はどのようになっているか、また、川崎街道の拡幅工事についてはどうか。

答1（まちづくり推進部長） 新しい道路の計画はありませんが、必要に応じ調査研究していきたいと考えています。川崎街道については、すでに事業認可を受けている区域もあり、都に対し整備事業

の促進を要請するとともに、市も協力していくよう考えています。

問2 生活道路の安全対策についてどう考えているか。

答2（建設部長） 今後検討する必要がある課題と考えています。

問3 南新井地域に地区センターを建設できないか。

答3 (市民生活部長) 近隣地域を含めて、用地の確保について調査してみたいと考えています。

問4 夏を限定として、金曜日を日野市独自のノーカーデーにすることを考えられないか。

答4 (環境共生部長) 検討します。

中野 昭人

(日本共産党市議団)

家電リサイクル法に市はどう向き合うのか

問1 ごみを減量するためには何が必要なのか問う。

答1（環境共生部長） ごみの発生抑制・再使用の推進に向けた取り組みが重要だと思います。

問2 税金・有料化等で消費者の直接負担になるリサイクルシステムではなく、拡大生産者責任に基づいて、リサイクル費用を製品価格に上乗せさせたシステムの構築

市は高齢者の福祉・介護の願いに応えているのか

問 国・東京都は在宅介護支援センターの施策の柱を高齢者福祉とせず、介護保険を中心に置くという流れになってきているが、市の考えを問う。

答（市長・福祉保健部長） 関係行政機関に向けて声を強く発信して、高齢者の方々が利用しやすい施設にするため努力します。

板垣 正男

(日本共産党市議団)

国のおしつけにもとづく東京都「市町村合併に関する検討指針」の白紙撤回を求めよ！

問1 東京都の検討指針に対する見解を問う。

答1 (企画部長) 合併検討の素材提供と認識しています。

問2 市長はどう考えるか。

答2 (市長) 基礎自治体の住民の意向、発意を第一に考えるべきです。合併にとらわれず住民の視点に立ち、近隣自治体と連携をと

予算化しました。

日野駅のエスカレーター、エレベーター設置の促進について

問 駅舎改善への市の対応を問う。

答 (まちづくり建設部長) JR等と協議し、市民が利用しやすい駅としての方向性を出します。

ることは必要だと思います。

馬場市政は高齢者福祉削減に痛みを感じないのか？

問 高齢者福祉の対策について。

答（助役、福祉保健部長） 健康増進を趣旨とする事業を積極的に予算化しました。

日野駅のエスカレーター、エレベーター設置の促進について

問 駅舎改善への市の対応を問う。

答（まちづくり建設部長） JR 等と協議し、市民が利用しやすい駅としての方向性を出します。

黒川 重憲

(公明党)

介護保険の深刻な問題に日野市は正面から向き合って対策をとれ

問 特別養護老人ホームに入れます。在宅で介護を行う方、特に介護度が重い方と、その家族の経済的な負担は非常に重くなっている。そこで、低所得者対策と並行して、重度の方を対象とする対策を検討する必要があると思うが、どうか。

答（福祉保健部長） 介護度の高い高齢者についても、その実態調査を現在すすめているところですので。調査が終了した後、市としての対応を検討します。

黒川 重憲

(公明党)

総合体育館建設の実現に向け
て

問 昭和54年市民希望の南平体育館ができ、幅広い人たちに利用されてきたが、同じ年代に建てられた他市の体育館と比較すると、南平体育館が面積、設備等の面で見劣りするかがわかる。大変厳しい財政状況下における事業にはなるが、いつでも気軽にスポーツが楽しめると同時に、平成25年にも予定されている多摩国体間企業の力を借りて作る方向をこれまでも探ってきましたが、13年度予算編成の中で、市として作る方向に一步踏み出しました。一般財源の充当は3億円程度にとどめ、建設費用は30億円弱を想定しています。13年度基礎調査、15年度着工、17年度完成と概ねの予定をしています。引き続き市民のために頑張ってまいります。

意見書

■日本自転車振興会に対する交付金制度の見直しを求める意見書

日野市が組織市として加入する東京都十一市競輪事業組合は、法に基づき、地方財政健全化のための財源確保に努めてきましたが、レジャーの多様化や景気の低迷などにより売上高は年々減少を続けており、本事業の本来の使命である地方財政の健全化に寄与することが困難な状況となっております。

つきましては、競輪施行者が収益を確保し、地方財政健全化に寄与できますよう、自転車競技法第10条第1項第1号及び第2号に基づき、日本自転車振興会に対する交付金の見直しを要望します。

【意見書提出先】内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長

第68回 国民体育大会「夏季・秋季大会」「多摩国体」の誘致促進を求める意見書

国体の開催については、平成25年の第68回大会が東地域に回ってくることから、平成3年11月には東京都体育協会が立候補を表明し、関東ブロックの了承を得たが、その後の誘致については具体的な進展を確認していない。

「多摩国体」の開催は、多摩地域の遅れている基幹的な都市基盤の整備促進やスポーツを通じた健康の増進、スポーツ文化の普及発展にも大きく寄与するところである。

よって、日野市議会は東京都に対し、スポーツ施設の整備促進と、多摩地域のスポーツ文化の発展につながる「多摩国体」の誘致促進を強く要請するものである。

【意見書提出先】 東京都知事

■KSD問題の徹底究明を求める意見書

財団法人「KSD中小企業経営者福祉事業団」には、日野市内の多くの中小企業事業主やその配偶者が福利厚生を求め

夏井 明男

(公明党)

坂道の多いまち

問 マイナス的要素ばかりを指摘される坂道の、プラス的な施策展開を図れ。

答(市長・建設部長) 機能と安全を第一にしながらも、坂道を生かした日野らしいまちづくり、道づくりに努めていきます。

介護保険制度運用後の課題

問 生活実態を踏まえた運用と保険料・利用料の減免を行え。

宮沢 清子

(公明党)

新生児に聴力検査の実施を

問 医療機器の発達により、生まれてすぐからの聴覚を早期発見することが可能となった。厚生省も聴力検査を新生児対象に行う計画を発表したが市の対応を問う。

子どもゆめ基金について

問 平成14年度から小中学校の週

菅原 直志

(清流・ネット)

財政問題をわかりやすく公表せよ

問1 減税補てん償は、制度そのものが子どもたちのキャッシュカードを親たちが勝手に使っているようなものと考えられるが、この制度に伴う地方債の借換えは将来への負担の先送りではないか。

佐藤 洋二

(無会派)

「市営斎場」建設構想について

問1 生活様式の変化に伴い、市民に不可欠な斎場建設の基本的姿勢について問う。

答(市長・環境共生部長) 公営斎場の必要性は認識しています。財政状況、用地確保が困難なため、具体的方向には至っていません。市民要望に応えるよう検討していきます。

問2 日野市民葬儀実施要綱の運用

中谷 好幸

(日本共産党市議団)

契約・入札制度を改善し、不正と利権、浪費の温床となる「談合」をなくそう

問1 市の入札・契約制度について問う。

学校トイレの実態について

問 小中学校のトイレは、老朽化して暗く・汚く・危険で臭い4Kといわれているが改善することができないか問う。

田原 茂

(公明党)

徘徊高齢者探知サービスを実施せよ

問 PHSと地域を走るタクシーを連携させて、徘徊高齢者を探索するシステムが構築できないか。

日野市におけるバリアフリーの街づくりを推進せよ

問 交通バリアフリー法にのっとり基本構想を策定し、豊田駅

清水 登志子

(日本共産党市議団)

ビンのリサイクルについて

問 市がビンのリサイクルを委託している業者による騒音問題対策として、クリーンセンター内にストックヤードを確保することを提案するが、どうか。

答(環境共生部長) 将来の改修計画等の中で検討を行います。

問 日野市立交流センターについて

森田 美津雄

(無会派)

安全性や快適性の観点から、道路の総点検をし、改善・整備を急げ

問1 道路工事終了箇所をみると段差になって危険なところがあるが市の対応を問う。

執印 真智子

(清流・ネット)

リサイクル推進と「まちをきれいにする条例」の運用について

問 不法投棄などについて、今後まちをきれいにする条例をどのように運用していくのか。

子ども・高齢者・障害者が生きやすい町を

問 旭が丘地域は、大規模マンションの建設などで以前とは人の流れが基本的に違ってきている。市内全般的なバス網の見直しに合わせ、この地域の路線経路の見直しをされたい。

当面職員の配置は無いとのことだが、生涯学習の拠点として職員の配置は必要と考えるが、どうか。

答(生涯学習部長) 向こう10年間の計画の中で検討します。

学校評議会は市民と子どもの参加で

問 今までの閉鎖的な学校の殻を破り、風通しをよくするという目的で学校評議員制度を始めるのであれば、そこに子どもたちの参加を認めるべきと思うが、どうか。

答(学校教育部長) 参加は考えていますが、意見聴取の機会を設けることは大事と考えます。

段差に置かれるブロック等はバリアフリーに適していないと思うが市の考えを問う。

問3 駅周辺の放置自転車問題は鉄道事業者にも責務があるのではないかと問う。

問3(市長・建設部長) JR・京王電鉄には駐輪場用地等を提供してもらっています。これからの現状を把握し早急な対応を行っていきます。

問2 自宅の車庫に車を入れるための歩道の切下げ、歩道と車道の

問1 公園、地区センター等の公共トイレの整備について問う。

答1(環境共生部長) 設置計画等を見直し、近隣住民の方々と協議を重ねた上で検討を行います。

問2 子どもと権利を考えた条例にあり、大人にとって都合のいい子ども像をそこに求めてしまう傾向があるが、この点について市長の見解を問う。

答2(市長) 本当に子どもが子どもとして、あるいは人間としてきちんと扱われているかというところが、権利の原点と考えますのでそういった視点に立った条例づくりを行いたいと思います。

意見書

て加入しています。現在の厳しい経営環境の下、全国の会員から集められた年間240億円に上る共済掛け金が複数の傘下企業を通じて不正に流用されていたことが発覚し、前理事長が業務上横領容疑および背任容疑で逮捕されました。

不透明な資金の流れは、全国約100万人の会員の信頼を裏切るものです。よって、日野市議会は、政府に対してKSD問題を徹底究明し、国民の前に真相を明らかにするよう強く要請します。

【意見書提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣

【米原潜による実習船「えひめ丸」衝突・沈没事故に関して、行方不明者の捜索続行、沈没船の引き上げ、事故原因及び責任の徹底究明を求める意見書

ハワイ・オアフ島の南海上で、宇和島水産高校の実習船が、突然浮上してきたアメリカの原子力潜水艦に衝突され沈没した。この事故をマスコミを通じて知った日本国民は、多くの疑問とともに米原潜の無法な行動を憤慨して受け止めた。

なぜこのような事故が起きたのか、その原因と責任を徹底究明することが、アメリカ政府の重大な責任である。

よって、日野市議会は日本政府がアメリカ政府に対し関係者をはじめとする日本国民への必要な責務をはたすように、毅然とした対応をするよう求めるものである。

【意見書提出先】内閣総理大臣

【報償費(機密費)の使途の全容公開と見直し、大幅減額を求める意見書

元外務省要人外国訪問支援室長の「官房機密費」横領事件を契機に「機密費」のあり方が大きな問題になっている。

「機密費」は、前年度予算で総額70億円以上にのぼり、その使途については、歴代内閣はいっさい明らかにしていない。国民の巨額の税金が使途不明にされずに闇から闇へと使われることは民主政治の根幹にかかわる問題である。

よって、日野市議会は政府に対して「機密費」の使途の全容を公開するとともに、現在のような使い方が可能になっている仕組みを見直すことを求め、同時に、不正使用が明らかになった以上、「機密費」の大幅な減額を求めるものである。

【意見書提出先】内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣

【NTT営業所窓口の存続を求める意見書

NTTは、平成11年7月に持株会社に移行し、三分割されましたが、現在全国で63カ所ある窓口を20カ所程度に減らす営業所窓口廃止施策を打ち出しました。東京・三多摩地域では、22カ所の営業所窓口のうち、19カ所を廃止して武蔵野、立川、相模原の3カ所だけに計画となつています。身近なNTT営業所窓口の廃止は、利用者へのサービス低下につながることは明らかです。

よって日野市議会は、地域住民、利用者のサービス維持のため、NTT営業所窓口廃止計画を撤回し、NTTが企業としての社会的責任を果たすさらなる努力をされるよう、国の指導を求めます。

【意見書提出先】総務大臣

今回の「プチ・コンサート」は6月1日に開催

平成13年第2回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。誘い合わせてお出掛けください。

【日時】 6月1日(金)
午前10時から(10分程度)
【演奏】 明星大学 文化会 室内合奏部
【曲目】 ○ディヴェルティメント第1番
ニ長調 K136
(作:W.A.モーツァルト)



▲ 第1回定例会初日に行われたプチ・コンサートの様子

請願・陳情の審査状況

採 択 5 件 不採 択 4 件 継 続 2 件 取り下げ 0 件

採 択

今定例会では、請願・陳情11件が審査されました。審査の状況は次のとおりです。

◎NTT営業所窓口を存続させるよう意見書の提出をもとめる陳情

【要旨】NTTは、営業所窓口廃止施策を打ち出し、三多摩管内にある22カ所の営業所窓口のうち、19カ所を廃止する方針です。地域住民、利用者のサービス維持のため、NTT営業所窓口が存続されるよう、関係機関に意見書を提出してください。

【結論】全員一致の採択。

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

不採 択

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

◎全焼した南平西部地区センターをコミュニティセンターとして早期再建に関する請願

【要旨】南平西部地区センターは開設以来、多くの住民が利用して来ましたが、昨年12月に全焼してしまっため、利用してきた住民は大変困っています。近隣住民に配慮のうえ、多目的に利用できるコミュニティセンターとして早期の再建を要望します。

【結論】全員一致の採択。

◎南部地域に市立病院と連携する診療センター(診療所)の開設を求める請願

【要旨】夏休み40日間を4年生の子とも一人で過ごさせるのは大変不安です。親

◎東光寺小学堂クラブ児童保育の充実を求める請願

【要旨】学区制緩和等により東光寺小学堂クラブを希望する児童が増加すると思われる。東光寺小児童の入所希望者が全員入所でき

るよう育成室の増築、場所の改善などを要望すること。また、校庭使用時にも児童の安全が確保できる職員の配置を求めます。

【結論】全員一致の採択。

今定例会で

議決した議案

市長提出議案

- 第1号 第4次日野市基本構想の制定《原案可決》
- 第2号 日野市議会の会派に対する政務調査費の交付に関する条例の制定《原案可決》
- 第3号 日野市長等の給与に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第4号 日野市国民健康保険出産費資金貸付基金条例の制定《原案可決》
- 第5号 日野市市民農園条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第6号 日野市小規模事業者育成条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第7号 日野市立地区センター条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第8号 日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第9号 日野市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第10号 日野市立交流センター条例の制定《原案可決》
- 第11号 日野市体育施設条例の一部を改正する条例の制定《原案可決》
- 第12号 平成12年度日野市一般会計補正予算(第5号)《原案可決》
- 第13号 平成12年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)《原案可決》
- 第14号 平成12年度日野市土地区画整理事業特別会計補



▲ 5月13日に、あさひがおか児童館で開催された「あさひっ子まつり」

市議会

あれこれ

第5回

【議案が成立するまで】

議案に提出された議案は、通常、委員会審査され、その結果を踏まえ

て本会議で審議し、議決されます。

提 出

議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。議案は文書によって提出されなければならず、内容や提案した理由について、本会議で提出者より説明が行われます。

また、議員が提出する場合、議員定数の12

分の1以上の賛成者が必要となります。

審 査

議案の内容などに関する審査は、通常、担当する常任委員会に任せられます(この行為を「付託」と呼びます)。ただし、特に急がれるもの、人事に関するもの、契約に関するもの等、委員会審査が省略され、本会議で直ちに議決されるものもあ

議 決

各委員会での審査結果が出るまで議長は本会議を開き、審査結果を踏まえて議案について採決します。その結果、本会議において可決されれば、議案が成立するわけです。

議員提出議案

- 第1号 日本自転車振興会に対する交付金制度の見直しを求める意見書《原案可決》
- 第2号 第68回国民体育大会「夏季・秋季大会」多摩国体一の誘致促進を求める意見書《原案可決》
- 第3号 KSD問題の徹底究明を求める意見書《原案可決》
- 第4号 米原港による実習船「えひめ丸」衝突・沈没事故に関して、行方不明者の捜索続行、沈没船の引きあげ、事故原因及び責任の徹底究明を求める意見書《原案可決》
- 第5号 報償費(「機密費」)の使途の全容公開と見直し、大幅減額を求める意見書《原案可決》
- 第6号 NTT営業所窓口の存続を求める意見書《原案可決》

編集後記

議会編集委員は議会運営委員が兼ねることになっています。定例会中は円滑な議会運営を、また、市議会だよりの編集に当たっては、読みやすい紙面づくりを心掛けていきたいと思っています。

【議会編集委員】

- 委員長 沢田 研二
- 副委員長 手嶋 精一郎
- 委員 中野 昭人
- 秋山 薫
- 土方 尚功
- 宮沢 清子
- 議長 小川 友一
- 副議長 板垣 正男